

令和2年度 森林環境譲与税の使途公表

市町村名	事業区分	事業名	事業総額（千円）			当年度 基金への積立額（千 円）	事業内容	税導入の効果
			(A) + (B)	(A) うち令和2年度の森林環境譲 与税（千円）	(B) うち他の財源（千円）			
南伊豆町	⑤ 森林保護対策	森林病虫害等 対策事業	2,595	2,595	0	0	当町の観光資源である海岸沿いのマツを病虫害から守るため、これまで既存事業では実施することができなかった樹幹注入を実施した。	
南伊豆町	⑥ 林道・林専道の 整備等	林業振興事業	4,972	4,972	0	0	税活用により森林整備を促進するため、森林 施業道1路線の改良工事を実施した	税活用により、これまで既存事業では採択できなかった327本分のマツの予防材樹幹注入事業を実施することができ、森林の有する公益的機能の発揮や観光資源の保全につなげることができた。 我が町は、地域の約80%が森林であること、海岸沿いを中心に327本程度のマツがあることから、本税を活用して、健全な森林の育成を推進することとして取り組んでいる。  令和2年度は、譲与税を活用したモデル事業として、これまで既存事業では採択することができなかった海岸部にあるマツ327本について予防材樹幹注入を実施し、森林整備に取り組むとともに町の観光資源の保全を図った。
南伊豆町	⑥ 林道・林専道の整備等	林地及び林業用施設 災害復旧事業	257	257	0	0	令和2年度に災害により崩壊した森林施業道 について、復旧工事を行うことにより、今後 も森林整備を促進するため、実施した。	令和6年開通予定の林道青野八木山線の改良工事として林道整備事業を実施。林業・林専道を整備することにより、森林施業の円滑化を図り、木材生産の向上や森林整備の促進が期待される。  令和2年度の大雨水等により被災した林道について、復旧工事を行うために活用した。 森林整備の実施、伐採した木材への利活用等への取り組みを推進していく。  また、残額については令和4年度に南伊豆町森林経営計画策定を検討しており、それに備えるため積立をした。
南伊豆町	⑦ 基金積立（森林整備 等）	森林環境整備促進 基金積立	3,500	3,500	0	3,500	令和4年度以降に町の森林経営計画策定業務 を実施するために備えた積立金	